

FLEX MOD SWIFT™

リニューアル用ロープ式

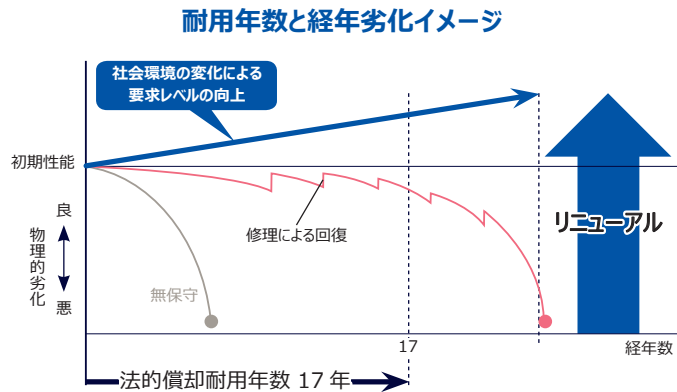
対象：SPEC CRECES / SPEC ALZA

New life for your elevator

OTIS

リニューアルの必要性

エレベーターは、メンテナンス契約に基づき経過年または稼働回数により、計画的に部品交換が実施されます。しかし機器の劣化の進行を止めることはできません。据付時の性能をそのまま維持することは困難となりますので、早めのリニューアルをおすすめします。

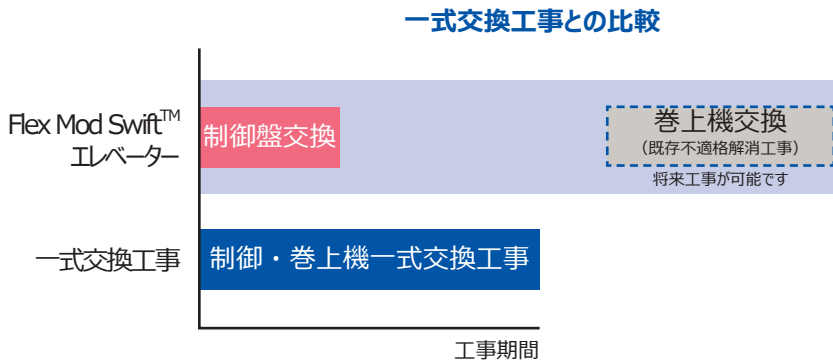


Flex Mod Swift™ エレベーターの特徴

Flex Mod Swift™ エレベーターは、エレベーターにとって最も重要な制御盤だけを交換することにより、一式交換工事と比較して一度にかかる費用と工期を抑えることができるリニューアル商品です。Flex Mod Swift™ エレベーター工事によって制御盤を交換されますと、将来的に新しくなった制御盤を維持しつつ制御盤以外を改修することにより既存不適格を解消することが可能です。

+ 低 価 格 制御盤のみを交換し、それ以外については既存機器をそのまま利用することで、一式交換に比べて改修工事にかかる費用を抑えることができます。

+ 短 工 期 制御盤交換のみを実施し、一式交換に比べて工期を短縮することができます。
※ 工期はプランにより変わります、詳細は担当営業にご相談ください



Flex Mod Swift™ エレベーターの対象機種

既設エレベータータイプ	SPEC CRECES、SPEC ALZA	
	積載 (kg)	速度 (m/ 分)
乗用	450	45 , 60
	600 , 750 , 900 , 1000 ※1	45 , 60 , 90 , 105 ※1
住宅用	450	45 , 60
	600	45 , 60 , 90
寝台用※2	750 , 1000	30 , 45 , 60

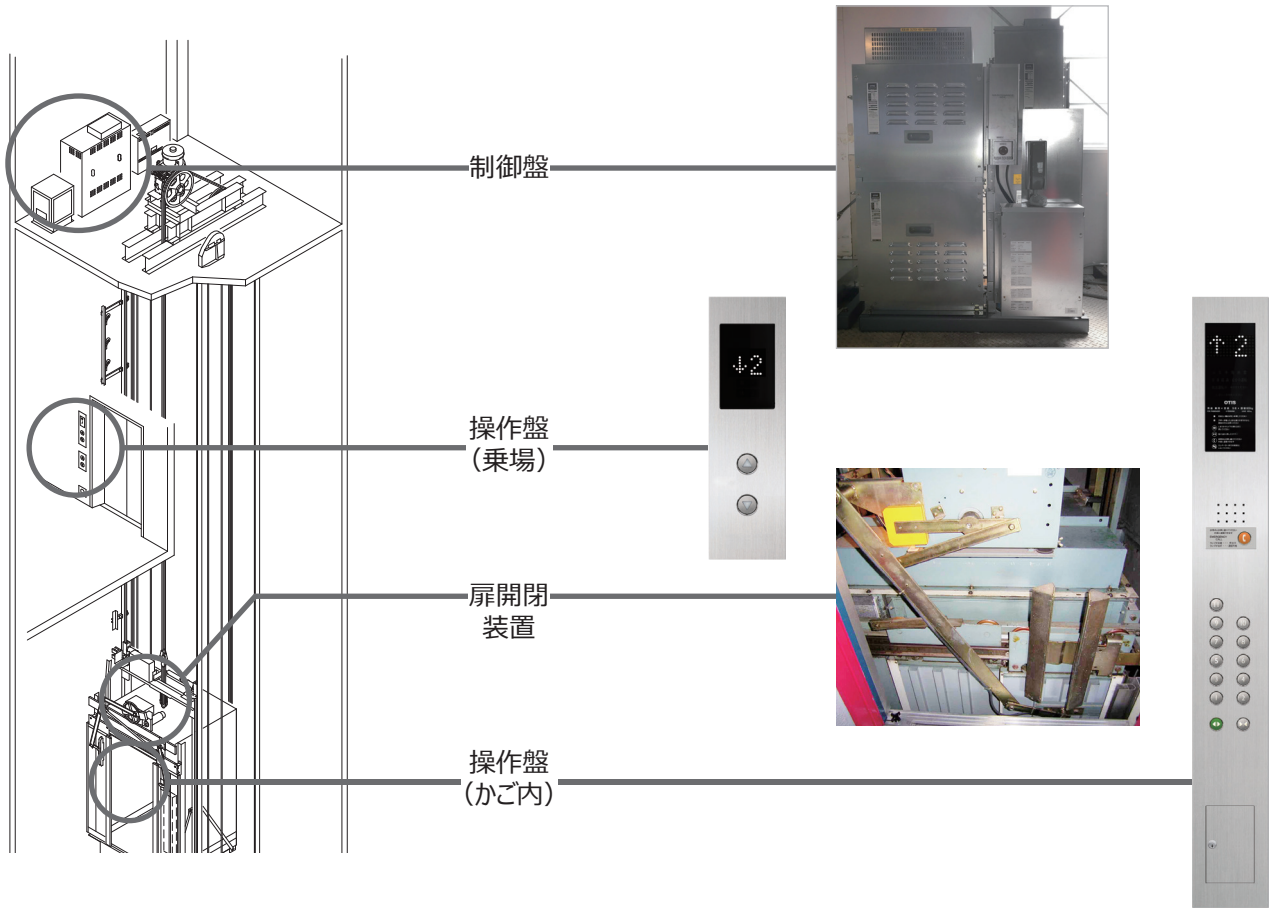


※ 1 積載 1000 kg で速度 105m は対象外です。
※ 2 物件により対応できない場合がありますので、担当営業にお問い合わせください。

Flex Mod Swift™ エレベーター工事内容

プラン名	制御盤	操作盤	扉開閉装置	備考
プランA	○	—	—	標準プラン
プランB	○	○	—	操作盤交換プラン
プランC	○	—	○	扉開閉装置交換プラン
プランD	○	○	○	操作盤・扉開閉装置プラン

※ プラン A ～ D はフェーズ 1 の工事内容です。フェーズ 2 は巻上機交換およびフェーズ 1 未実施の工事内容となります。



仕様一覧

○印は基本仕様 ●印は有償付加仕様 ▲印は要問合せ –印は設定なし

機能				フェーズ1プラン			
				A	B	C	D
制御方式	交流可変周波数歯車方式（ACVF）			○	○	○	○
	方向性乗合全自動方式			○	○	○	○
運転方式	2台群乗合方式			●	●	●	●
	3～4台群乗合方式			●	●	●	●
省エネ機能	待機時省エネ（乗場インジケータ減光）			○	○	○	○
	かご内照明 / ファン自動休止			○	○	○	○
防災機能	地震時管制運転（リスタート機能付き） 3段設定（P波＋S波2段 普通級【低、高】）			●	●	●	●
	地震時自動診断・復旧システム			●	●	●	●
	火災時管制運転			●	●	●	●
	煙感知連動管制運転			●	●	●	●
	自家発時管制運転	A：自動 / 手動		●	●	●	●
		B：全自動		●	●	●	●
	停電時自動着床装置（バッテリー救出運転）			●	●	●	●
	監視盤対応			●	●	●	●
	故障信号接点出力			●	●	●	●
	インターホン			○	○	○	○
安全機能	故障時の最寄階自動着床			○	○	○	○
	定員超過防止装置			○	○	○	○
	多光軸ドアセンサー			▲	●	●	●
	絶縁トランス			●	●	●	●
	戸開走行保護装置（UCMP）			－	－	－	－
快適機能	液晶ディスプレイ（かご操作盤）			－	●	－	●
	BGMスピーカー（兼非常用スピーカー）			－	●	●	●
防犯機能	特定階サービス切放し	A：キースイッチ（CC） COP 最大8か所		●※1	●	●※1	●
		B：キースイッチ（HC） 乗場最大2か所（パーキングスイッチ無）		●※1	●	●※1	●
		C：タイマー（CC or HC） CC&HC 最大2か所		●	●	●	●
		D：かご呼びボタン（CC）		●※1	●	●※1	●
		E：サービスキャビネット内スイッチ（CC） 最大4か所		●※1	●	●※1	●
		F：警備連動切離し接点（客先支給接点連動） 最大接点数：8		●	●	●	●
	暗証コードパーソナル運転			●	●	●	●
	防犯カメラ			●	●	●	●
便利機能	ドア開閉時間自動調整機能			○	○	○	○
	かごボタン登録取消			●	●	●	●
	ホールボタン登録取消 ※2			●	●	●	●
	いたずら呼び自動取消			○	○	○	○
	満員自動通過（グループ運転のみ）			●	●	●	●
	ホームランディング ※2	A：ホームランディング		●	●	●	●
		B：タイマー（オートホームランディング）		●	●	●	●
福祉機能	車いす兼用運転			●※3	●	●※3	●
	聴覚障がい者兼用仕様			－	●	－	●
	音声アナウンス			●	●	●	●
	かご到着チャイム （音量調整スイッチ付）	A：スイッチ付		●	●	●	●
		B：タイマー付	01：取付位置 かご上	●	●	●	●
	02：取付位置 ヘッダー上		●	●	●	●	
	かごボタン発音機能（カーボタンサウンド）			－	●	－	●
	視覚障害者兼用仕様（点字版 / 点字案内板 / エレボア）			－	●	－	●
保守機能	エレベーター遠隔点検システム			●	●	●	●
	エレベーター遠隔救出装置			●	●	●	●
	エレベーター遠隔監視システム			●	●	●	●
	ブレーキ・リリース装置			○	○	○	○
	機械室非常停止ボタン			○	○	○	○
	機械室メンテナンスボックス			○	○	○	○

意匠一覧

○印は基本仕様 ●印は有償付加仕様 ▲印は要問合せ –印は設定なし

機能		フェーズ1プラン			
		A	B	C	D
かご	独立型かご内操作盤	－	○	－	○
	ドット式インジケータ	－	○	－	○
	液晶インジケータ	－	●	－	●
	2nd かご内操作盤（インジケータ無し）	－	●	－	●
	車いす操作盤	－	●	－	●
	床タイル貼替 / 幅木貼付	●	●	●	●
	荷摺取付（樹脂製）	●	●	●	●
	手摺取付（1、2、3方向）	●	●	●	●
	防犯窓付ドア新規取替	●	●	●	●
	かごドア取替	●	●	●	●
	かごドア先端額縁（ドア新規の場合のみ）	●	●	●	●
	敷居取替	●	●	●	●
	かご内 LED 照明	●	●	●	●
	EMTR キー取替	●	●	●	●
乗場	三方枠、幕板 SUS 巻付け	●	●	●	●
	防犯窓付ドア新規取替	●	●	●	●
	乗場ドア取替	●	●	●	●
	乗場ドア先端額縁（ドア新規の場合のみ）	●	●	●	●
	乗場操作盤インジケータ一体型（ドット式）	－	○	－	○
	乗場操作盤インジケータ分離型	－	●	－	●
	車いす専用乗場ボタン一体型	－	●	－	●
	フラッシュライト式乗場インジケータ	▲	●	▲	●
	独立型インジケータ（デジタル10セグメント 既設幕板組込インジケータ）	－	●	－	●
	独立型パーキングスイッチ	●※4	●	●※4	●
	フェッシャープレート取付（転落防止用保護面）	●	●	●	●

- ※1 既存で同機能を有し、スイッチが設置されている場合のみ。
- ※2 方向性乗合全自動方式のみに適用可能。
- ※3 既存で車いす仕様があり、車いす専用ボタンがある場合のみに適用可能。
- ※4 既存で独立型パーキングスイッチがついている場合のみ適用可能。

メンテナンスとサポート

オーチスの専門技術者（サービスエンジニア）たちは毎日、20億人の人々が移動できるように、真剣に仕事に取り組み安全な運行の確保を徹底しています。モバイルツールの導入により、より効率的に故障の再発や機器の稼働停止を防止します。

ご利用者様がより安全、より快適にご利用いただけるためにオーチスのサービスエンジニアの育成は徹底した安全教育を行い、実地研修から理論研修まで自社で育成しています。サービスエンジニアは教育認定制度による認定試験により、各エレベーターごとに資格認定が授与されます。有効期限を設けて取得技術を継続、維持しています。

+ ご要望に応じた契約タイプ

- NMOM 契約
(遠隔監視・診断付フルメンテナンス)
毎月一定額の料金で計画的な点検・調整・修理・基本部品の取り換えを実施します。
- NMOI 契約
(遠隔監視・診断付POG契約)
通常の運行に必要な点検・調整を行うメンテナンス契約です。一定外の部品や機器の取替え、修理には別途費用が必要となります。

	NMOM 契約	NMOI 契約
点検・調整・給油	◎	◎
定期検査（建築基準法）、性能検査（労働安全衛生法）	◎	◎
消耗部品交換	◎	◎
故障対応	◎	◎
総合精密検査（サーベイ）	◎	◎
特定性能維持定期部品交換	◎	●
遠隔監視装置（REM）	◎	◎
遠隔診断システム（Dr.REIS）	◎	◎
エリートスペシャル	■	■
エリートベーシック	★	★
エリートワン	★	★
インターネット情報提供サービス（eService）	△	△

◎：標準 ★：オプション ●：別途ご発注が必要です △：別途申し込みが必要です（無償） ■：別途ご相談ください
機種によりサービス内容が異なります。詳細は担当営業にお問い合わせください。

+ 純正部品で計画的なメンテナンス

パーツセンターでは、純正部品を保管管理しています。診断データに基づき、部品の事前交換を実施し、機器の劣化によるトラブルを未然に防止しています。

+ 定期点検

建築基準法第12条3項に基づき専門的な知識をもった昇降機等検査員により、年1回の定期検査を実施します。その他、これに関連する法定諸事項に関する業務を行います。

年間点検スケジュール例

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
遠隔監視診断	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
訪問点検			●			●			●			●
定期検査						●						

+ 全国150カ所以上、24時間365日

オーチスラインは、万一の災害時やトラブル発生に備えお客様のエレベーターを常時監視しています。全国150カ所以上の拠点に専門技術者を配置、オーチスラインからの情報を基に迅速に対応します。

日本オーチス・エレベータ株式会社について

日本オーチス・エレベータ株式会社は、オーチス・ワールドワイド・コーポレーションの日本法人です。オーチス社は、より高く、より速く、よりスマートな世界で、人々がつながり、豊かになる自由を提供します。オーチス社は、エレベーターとエスカレーターの製造、据付、保守、改修を行う世界的リーディングカンパニーです。世界中で業界最多となる約210万台のエレベーターとエスカレーターをメンテナンスし、毎日約20億人がオーチス社の製品を利用しています。世界各地の代表的な建築物に加え、居住・商業施設や交通施設など、「人の移動」に関わる様々な場所にオーチス社の製品は設置されています。米国コネチカット州に本社を置き、約4万人のフィールドプロフェッショナルを含む6万9,000人の社員を通じて、200を超える国と地域のお客様と利用者様の多様なニーズに応えています。詳しくは、www.otis.com/ja/jp/ をご参照ください。また、Instagramで「@日本オーチス」のハッシュタグをフォローしてください。